

Art Space "O" Concert No.236

Thanks Concert IV-II Piano Quartet

野原みどり(P) / 小林 美恵(Vn)
川本 嘉子(Va) / 山崎 伸子(Vc)

2022年7月3日(日)午後4時開演 アートスペース・オー



Midori Nohara, piano 東京芸術大学在学中に第56回日本音楽コンクール・ピアノ部門第1位、増沢賞・井口賞受賞。首席で卒業後、エコール・ノルマル／パリに留学。第42回ブゾーニ国際ピアノコンクール第3位、リストエチュード賞受賞、リスト国際ピアノコンクール(ブダペスト)第2位、第23回ロン＝ティボー国際ピアノコンクール第1位受賞。J・フルネ、L・マゼール、M・ブラッソン、小澤征爾／フィルハーモニア管、ドレスデン・フィル他、国内外の指揮者、オーケストラと多数共演。また日本全国でのリサイタルや、ベルリン・フィル・ヴァルトウオーゾ、アンサンブル・ウィーン＝ベルリンやヴァイオリンのG・ブーレ、ヴィオラのG・コセ、W・クリスト、サクソフォンのC・ドゥランゲル等との共演。2015年には、ロン＝ティボー・クレスパン国際コンクールのピアノ部門審査員として招かれた。CDは「ラヴェル：ピアノ作品全集I・II」「月光」などを発売。東京芸術大学准教授。名古屋音楽大学客員教授。



©Akira Muto

Mie Kobayashi, violin 東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1990年、ロン＝ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、日本を代表するヴァイオリニストとして活躍。これまでに、国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、ブラハ交響楽団と共演し、充実した演奏を高く評価された。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽でも活躍。2010年には、ロン＝ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。2015年デビュー25周年は、2017年までに6回の記念リサイタルシリーズを企画・好演。2018年からHakuju Hallにてヴァイオリンの魅力に迫る全6回のリサイタルシリーズを行った。CDは「J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ(全曲)」等多数リリース。現在、昭和音楽大学客員教授。



©島崎 陽子

Yoshiko Kawamoto, viola 1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門で最高位(1位なしの2位)。1996年村松賞、1997年第7回新日録音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。京都アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・クワルテットのメンバー。タンゲルウッド、マールポロ、ダボス、サイトウキネン、アルゲリッチ音楽祭等のフェスティバル、小澤音楽塾、水戸室内管等に参加。また、ソリストとして、これまでにガリー・ベルティーニ、ジャン・フルネ等の著名な指揮者と共演。1999年～2002年都響首席奏者。2017年～2021年までNHK交響楽団の首席客演ヴィオラ奏者を務める。類稀なる表現力とテクニックで聴衆を魅了し、日本を代表するヴィオラ奏者の一人として常に第一線で活躍している。

Nobuko Yamazaki, cello 第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーヴでピエール・フルニエに師事。2007年から10年にわたりチェロ・ソナタ・シリーズを開催。2017年度からフィリアホールにて山崎伸子プロデュース「未来に繋ぐ室内楽」と題し、優秀な若手演奏家の紹介と室内楽を共演するシリーズを開催するほか、2019年11月には「J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲」全曲演奏会を行った。1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。2012年度『東燃ゼネラル音楽賞』(旧：エクソンモービル音楽賞)奨励賞 受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京芸術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ 1641年製。



©武藤章

プログラム

WAモーツァルト：ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478
F.P.シューベルト：弦楽三重奏曲 第1番 変ロ長調 D.471
R.A.シューマン：ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op.47

チケット：全自由席5,000円 電話／メール予約50～60名 限定
Tel. 042-796-3971 e-mail: ohashi@artspace-oh.com
〒194-0003 町田市小川2-28-21(水曜休) <http://www.artspace-oh.com>

ご注意：駐車場はありません。

お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場が有りますのでご相談ください。裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなさないよう、ご協力をお願い致します。

